

活動の流れと本時の展開

◎人権教育上の配慮

展開	時間	主な活動	教師の活動	学芸員の活動	評価	
事前	10	美術館駐車場到着 トイレ 入館	○誘導			
	10	挨拶 美術館の方の紹介 マナーの説明 活動の説明		○美術館のマナーを説明する。		
	15	自由見学	・活動に入れない生徒の活動を促す。	○見学時の支援 ・マナーについての指導	・好きな作品が選べるように声をかける。 ・必要に応じて質疑に答える。	
	5	集合		○ワークシートを配る		
導入	3	本時の内容を確認する 自分の好きな作品について、友達の意見を聞いて、さらに自分の意見や考えを深めよう！	○学習内容・目標の説明	○ワークシートの使い方について説明する。	学習の内容を理解できる。(観察)	
活動	7	自分の好きな作品についてワークシートに記入する		○記入の様子を巡回し支援する ・記入の進まない生徒や手順について戸惑う生徒に支援する。 ○2つのグループに分ける ・生徒の様子や特徴を配慮しながらグループ分けする。	自分の好きな作品とその理由を記入することができる。(ワークシート・観察)	
	30	対話を用いた作品の鑑賞 それぞれの選んだ作品について対話をする	・生徒の普段の授業の様子や制作に結びつけていき興味をひきだす。 ◎友人の意見を真剣に聞き中傷しないようにさせる。	○鑑賞のリーダーとして対話をすすめる。 ・個にあわせて、生徒のニーズにあった語りかけをする。 ・生徒の意見を肯定的に受け止め賞賛する。 ・答えを急がず、待つようにする。 ・友達の意見を真剣に聞けるようにする。	・生徒の着目した点を理解し、考えを深めさせる。	それぞれの選んだ作品について、お互いの意見を交換し鑑賞をすることができる。(観察)
	5	全体の作品をもう一度鑑賞する		・生徒のつぶやきなどを聞き取るようにする。 ・新しい発見等があればくみとる		
まとめ	5	本時のまとめをする	○全体を集合させる ○本時の目標についてまとめる ・事後の学習につながるようにする	○本時の活動についての感想等を発表させる ・美術作品への興味を高めさせる	本時を振り返りまとめをすることができる (観察・ワークシート)	
事後	10	美術館の方へのあいさつ トイレ 移動				

※事後のワークシートを利用し、個々に活動をまとめ掲示する